

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成19年4月5日(2007.4.5)

【公表番号】特表2006-523452(P2006-523452A)

【公表日】平成18年10月19日(2006.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2006-041

【出願番号】特願2006-507525(P2006-507525)

【国際特許分類】

C 1 2 Q	1/02	(2006.01)
C 1 2 N	5/06	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	31/10	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
G 0 1 N	33/50	(2006.01)
G 0 1 N	33/15	(2006.01)

【F I】

C 1 2 Q	1/02	
C 1 2 N	5/00	E
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 3
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	31/10	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 P	35/00	
G 0 1 N	33/50	Z
G 0 1 N	33/15	Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月15日(2007.2.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(1) T L R によって媒介される第1の細胞活性の調節を検出するステップと、
 (2) 上記T L R によって媒介される第2の細胞活性の調節を検出するステップと、
 (3) 試験化合物が、第2の細胞活性を調節するのとは異なる程度に第1の細胞活性を調節する場合、共通のT L R によって媒介される複数の細胞活性の少なくとも1つの細胞活性を選択的に調節する化合物として、上記試験化合物を同定するステップ、

を含んでなる、共通のT L R によって媒介される複数の細胞活性の少なくとも1つの細胞活性を選択的に調節する化合物を同定する方法。

【請求項2】

(1) 共通のT L R によって媒介される細胞活性の標的調節プロフィールを選択するステップと、

(2) 共通のTLRによって媒介される細胞活性の調節プロフィールを試験化合物について判定するステップと、

(3) 上記試験化合物の調節プロフィールが上記標的調節プロフィールに合致する場合、該試験化合物を標的化合物として同定するステップ、

を含んでなる、共通のTLRによって媒介される細胞活性の標的調節プロフィールを有する標的化合物を同定する方法。

【請求項3】

(1) 病状を処置するのに効果的な、共通のTLRによって媒介される細胞活性の標的調節プロフィールを同定するステップ、及び

(2) 上記標的調節プロフィールに合致する、共通のTLRによって媒介される細胞活性の調節プロフィールを有する化合物を選択するステップ、

を含んでなる、共通のTLRによって媒介される細胞活性の選択的調節によって上記病状を処置するための医薬組成物の成分としての化合物を選択する方法。

【請求項4】

請求項3に記載の方法によって選択された成分を含む、医薬組成物。

【請求項5】

共通のTLRによって媒介される細胞活性の選択的調節によって処置されることのできる病状を有する患者を処置するための医薬組成物であって、共通のTLRによって媒介される細胞活性を選択的に調節することができる化合物を含む、前記医薬組成物。